

会 議 録

行田市教育委員会 平成 25 年 第 12 回 11 月 定 例 会

招集年月日	平成 25 年 11 月 21 日(木)	開会場所	行田市教育委員会 2A 会議室		
開閉の時刻 及び宣言者	開会 11 月 21 日 (木) 午後 2 時 00 分 閉会 11 月 21 日 (木) 午後 3 時 15 分	委員長	岸田 昌久		
委員長	岸田 昌久	委員長職務代理者	町田 祥子	仮議長	
席次番号	出席の委員氏名	摘 要			
1	岸田 昌久				
2	町田 祥子				
3	鹿山 高彦				
4	阿部 祐見子				
5	中村 猛	(教 育 長)			
議 事 参 与 者			書 記		
学校教育部長	小河原 勝美	書記長	藤間 英夫		
生涯学習部長	猪野塚 敏和	書記次長	梅澤 清志		
学校教育部次長兼教育総務課長	藤間 英夫	書記	瀬場 朋子		
生涯学習部次長 兼郷土博物館長	門井 輝秋				
生涯学習部次長 兼教育文化センター所長兼中央公民館長	宮崎 勝行				
生涯学習部次長 兼ひとつくり支援課長	鶴木 幹之				
学校教育課長	篠田 豊和				
文化財保護課長	中島 洋一				
教育研修センター所長	松井 正俊				
図書館長 兼視聴覚ライブラリー館長	小巻 健二				
学校教育課主幹	矢野 渡				
スポーツ振興課主幹	大谷 信喜				
学校給食センター主査	竹井 律子				

会議事件名		顛	末
会 議 の 進 行 状 況		<p>市民憲章唱和</p> <p>委員長 本日の会議日程は議案4件、報告事項が1件だが、議案第50号は市議会上程議案のため、議案第51号は個人情報に関わる案件のため非公開とし、その他は公開としたいと思うが、良いか。</p> <p>【全委員承認】</p> <p>委員長 10月定例会の会議録について事務局に報告を求める。</p> <p>書記次長 10月定例会会議録報告</p> <p>委員長 何か意見等あるか。</p> <p>【全委員承認】</p>	
	<p>議案第52号 行田市放課後子ども教室 運営委員会委員の委嘱につ いて</p>	<p>委員長提案、書記次長議案朗読</p> <p>ひとつくり支援課長 議案第52号について説明する。本案は行田市放課後子ども教室運営委員会委員の任期が平成25年11月30日を以って満了することに伴い、改めて委員の委嘱をするものである。次のページをご覧いただきたい。全ての委員が再任である。1番の〇〇委員は西小学校長である。2番の〇〇委員は北河原小学校長である。3番の〇〇委員は北小学校のPTA会長である。4番の〇〇委員は行田市自治会連合会長であり、行田市放課後子ども教室運営委員会委員長を務めている。5番の〇〇委員は北河原自治会役員であり、北河原公民館長である。6番の〇〇委員は社会教育委員であり、北小学校放課後子ども教室のコーディネーターを務めている。7番の〇〇委員は元教員で北河原小学校放課後子ども教室のコーディネーターを務めている。8番の〇〇委員はNPO法人ふるさと創生クラブのスタッフで、西</p>	

<p>会 議 の 進 行 状 況</p>		<p>小学校放課後子ども教室の教育活動サポーターを務めている。9番の委員については担当課長である。北小学校関係者が3名、北河原小学校関係者が3名、西小学校関係者が2名の委員構成となっている。なお、任期は平成27年11月30日までである。</p> <p>委員長 何か質問等はあるか。 任期は2年で、全員が再任なのか。</p> <p>ひとりづくり支援課長 そのとおりである。</p> <p>委員長 以前も質問があったと思うが、西小学校長、北河原小学校長が務めている根拠を説明していただきたい。</p> <p>ひとりづくり支援課長 行田市放課後子ども教室運営委員会設置要綱で委員構成については、行田市立小学校長、行田市立小学校PTA役員、自治会役員、社会教育に関する学識経験者、その他教育委員会が必要と認める者という規定がある。これに基づき、委員9名の内2名について小学校長に委嘱しようとするものである。</p> <p>委員長 西小学校と北河原小学校でも行田市放課後子ども教室を開設している学校ということでよいか。</p> <p>ひとりづくり支援課長 そのとおりである。現在、行田市では北小学校、西小学校、北河原小学校の3校において放課後子ども教室が開設されている。</p> <p>委員長 小学校PTA役員である3番の〇〇委員は北小学校の児童生徒の保護者ということでよいか。</p>
--	--	--

<p style="text-align: center;">会 議 の 進 行 状 況</p>	<p>議案第50号 平成25年度一般会計教 育費補正予算について</p> <p>議案第51号 平成25年度障害のある 児童生徒の就学に関する答 申について</p>	<p>護者から友人関係における相談だった。相談を通じて「もう一度担任の教員と話し合い、それでも心配があれば再度、相談を受けさせていただきます。」というものであった。これは、先日、教育委員会から配付されたいじめ撲滅強調月間のパンフレット等を見たものと限定はできないが、今後もしじめそうだんホットラインの存在について、着実に理解を広めていきたいと考えている。なお、各学校でもいじめも含めて、児童生徒の意識調査を実施している。その集約を図りながら、課題の発見を含めて今後の対応について考えていきたいと思う。</p> <p>委員長 何か質問等はあるか。 いじめそうだんホットラインの電話が鳴ったということは良いことだと思う。また、パンフレットをご覧になって電話をかけて下さったということはパンフレットも役に立ったということである。 また、調査等を行い、課題をこれから見つけていただきたいと思う。積極的に取り組んでいただき、感謝している。 引き続き、報告等をよろしく願います。</p> <p style="text-align: center;">【全委員承認】</p> <p>これより非公開</p> <p>(非公開)</p> <p>(非公開)</p>
--	---	---

<p style="text-align: center;">議 の 進 行 状 況</p>	<p>その他報告事項 浮き城のまち行田少年の主張大会の審査結果について</p> <p>「公民館の高齢者学級で振り込め詐欺防止講習！」について・地域公民館文化祭について</p>	<p>委員長 事務局、課所館長から何か報告等はあるか。</p> <p>ひとつくり支援課長 第28回浮き城のまち行田少年の主張大会の審査結果について報告させていただく。教育委員の皆様には大変お忙しい中、出席をしていただきありがとうございます。発表者という表題のA4用紙をご覧いただきたい。</p> <p>初めに小学生の部だが、教育長賞は西小学校の〇〇さん、桜ヶ丘小学校の〇〇さんである。忍郷友会長賞は中央小学校の〇〇さん、太田東小学校の〇〇さんである。</p> <p>次に中学生の部だが、教育長賞は南河原中学校の〇〇君、忍郷友会長賞は長野中学校の〇〇さんである。なお、南小学校の〇〇さんは外せない用事ができてしまったため、欠席をさせていただきたいと連絡があった。</p> <p>委員長 他に何か報告等はあるか。</p> <p>中央公民館長 配付させていただいた資料を上から順に説明をさせていただく。1枚目は「公民館の高齢者学級で振り込め詐欺防止講習！」ということで、この資料はマスコミに投げた情報提供資料なのだが、去る11月20日に長野公民館、高齢者福祉課、埼玉県警生活安全企画課で協力し合い、詐欺防止の講習を行うものである。裏面は来館した参加者に配付したものである。来る11月28日(木)午後6時からNHK総合1の首都圏ネットワークという番組で5分から10分程のコーナーを設けて、当日の様子等を放送していただける。また、行田ケーブルテレビにおいては11月22日(金)から11月25日(月)までの3日間に浮き城かわら版の中で放送をしていただける。</p> <p>もう1点だが、教育委員の皆様を初めとし、市長、市議会議員、地元自治会長など様々な方々にお越しいただいた中で、地域公民館の文化祭は天候にも恵まれ、開催できている。去る11月17日の開催を以って年内の開催を終えたところである。各館とも地域の皆様を始め、公民館利用団体の方々との協力の下に展示や発表、芸能、グランドゴルフ大会、菊花展あるいは</p>
--	---	---

<p style="text-align: center;">会 議 の 進 行 状 況</p>	<p style="text-align: center;">郷土博物館入館者数について</p>	<p>豚汁やゼリーフライの試食会など様々な形で開催をしていただいた。日頃の生涯学習の成果を発表していただいた。特に今年にはオリンピック招致の成功や富士山の世界遺産登録といったことも受け、出展展示の中にはそれぞれの特色を出す公民館も見受けられた。</p> <p>文化祭を回らせていただく中で、文化祭展示もさることながら気になった点や印象に残った点があったので、その部分の写真を添付させていただいた。1枚目は畳の間(和室)である。2枚目の桜ヶ丘公民館については、長野中学校の〇〇君の話題展示の風景である。3枚目と4枚目の長野公民館については、手狭な広報スペースを有効利用するための工夫と公民館への奉仕作業を行っていただいている。5枚目の佐間公民館については、展示パネルの形が通常のものとは異なり、吊るせるようになっている。</p> <p>また、年明けにも2月8日、9日、15日、16日にも一部の公民館で文化祭を公開しているのでよろしく願います。改めて、委員長をはじめ、各委員の皆様のご訪問に感謝を申し上げます。</p> <p style="text-align: center;">郷土博物館長</p> <p>本日、配付させていただいた資料をご覧いただきたい。</p> <p>はじめに、行田市・桑名市・白河市友好都市締結15周年記念合同企画展「武門の縁～忍・桑名・白河、幕末への軌跡」についてだが、この事業は行田市・桑名市・白河市友好都市締結15周年を記念し、締結のきっかけとなった三方領知替に関わった各大家家に関わる資料を一堂に集め、三市の展示施設を巡回展示し、三市の市民に郷土ゆかりの大家家の文化を鑑賞していただくため、実施したものである。</p> <p>開催期間、会場についてだが、初めに白河市の白河集古苑で、8月10日から9月1日まで開催した。次に、桑名市の桑名市博物館において、9月7日から29日まで開催し、最後に行田市の郷土博物館において開催したところである。</p> <p>開催期間中の入館者数だが、白河市が2,396人、桑名市が2,047人、行田市が6,883人と3市の中では、行田市が一番多くの方々にご覧いただいた。映画「のぼうの城」の影響もあったのではと思うところである。</p> <p>次に、重要文化財修復記念第27回企画展「北武蔵の埴輪・酒巻古墳群を中心として」は、国指定重要文化財酒巻14号墳出</p>
--	--	--

<p>会 議 の 進 行 状 況</p>	<p>セカンドブック贈呈式等 について</p>	<p>土埴輪の修復が完了したことに伴い、同古墳出土の形象埴輪を中心に市域やその周辺から出土した埴輪を展示し、北武蔵の埴輪文化を紹介しているもので、開催期間は11月2日から12月15日まで開催している。</p> <p>11月2日のオープニングセレモニーには、委員の皆様にご出席していただき、感謝している。</p> <p>この期間中2回の無料入館日があったので、入館者数を報告させていただく。まず、11月10日に開催された時代まつりでは、2,736人、11月14日の県民の日では、540人の入館者があった。</p> <p>昨年と比較すると、昨年は11月2日が映画公開であったため、また、今年は時代まつりの日の天候が悪かったため、昨年よりは少なかった状況である。</p> <p>2枚目以降に参考として、入館者数の状態について添付した。2枚目が年度別入館者数だが、昭和63年2月に開館し、今年で26年目を迎えているが、通常は4万人前後だったが、平成19年12月に「のぼうの城」の小説が刊行されてからは、毎年1万人ずつ増え、映画が公開された昨年は、12万人という例年の2倍以上の方々に入館していただいた。</p> <p>次のページが、月別入館者数になっており、昨年の10月からは毎月1万人近くの方々が入館しているところである。</p> <p>次のページが1日平均であり、通常は200から300人だったが、昨年の10月からは400～500人の方々にご来館いただいた。</p> <p>委員長</p> <p>やはり、「のぼうの城」の影響は大きいと思う。ミュージアムグッズのコーナーもぜひ、充実させていただきたい。行田市史資料編の古代中世に別冊として成田記が付いている。先日、「のぼうの城」の情景が記されたものだということがアピールできるようにと、市史編さん委員会で意見をさせていただいた。他の編さん委員からもアピールが足りないという意見があった。ミュージアムグッズコーナーなどの充実を今後とも願います。</p> <p>図書館長</p> <p>セカンドブック贈呈式が終了した。10月21日から11月1日まで市内小学校16校で行われた。生徒数の多い小学校で</p>
--	-----------------------------	--

<p style="text-align: center;">会 議 の 進 行 状 況</p>	<p>は3名の生徒が代表として、生徒数が少ない小学校では生徒一人ひとりに教育長からセカンドブックを手渡した。その後、「図書館の利用の仕方」の紙芝居をクイズ形式で行った。また、お手元に配付させていただいた資料「セカンドブックリスト」に20種類の本が掲載されているが、その内の1冊を読み聞かせボランティアの方に選定していただき、実際に読み聞かせを行っていただいた。読み聞かせが始まるとぎわっていた子ども達も真剣に聞き入っていた。最後にはびっくりゲストということで「忍城おもてなし甲冑隊」が登場した。子ども達は驚いていたが大喜びであった。これは各校ともそうであった。なお、写真は太田東小学校での模様である。</p> <p>また、セカンドブック事業実施の内容は、11月21日現在で贈呈者数が665名である。内訳は、市内小学校16校の生徒が655名、行田及び熊谷特別支援学校の生徒が3名、市外の小学校に通っている生徒が1名、贈呈日以後に転入してきた生徒が6名、合計で665名になる。この事業は平成26年3月31日まで継続されるので、小学校1年生の転校生があった場合には、学校から連絡をいただく。その後、セカンドブックリストに掲載されている20冊の中から1冊を選んでいただき贈呈する。</p> <p>続いて裏面をご覧いただきたい。毎年、行田ロータリークラブから児童書を寄贈していただいている。今年は、11月14日県民の日に、図書館内「行田ロータリー文庫」へ331冊の「英語の児童書」を寄贈していただいた。行田ロータリークラブ会長から教育長へ目録の贈呈後、寄贈された「英語の児童書」が披露された。現在は配架され、一般に貸し出しされている。贈呈式終了後、アメリカ人講師による「英語おはなし会」が開催された。こちらは行田ロータリークラブが主催で行ったものである。幼児から大人まで参加いただき、楽しんでいただいた。今後も行田ロータリークラブ主催により、12月から平成26年6月まで毎月第二日曜日の午前11時から図書館の児童コーナー「おはなしの部屋」において「英語おはなし会」を引き続き開催する。</p> <p>なお、来年7月以降も図書館として継続できるよう、新年度の予算要求を財政課へ提出した。</p> <p>委員長 セカンドブック贈呈式は何年生が対象になるのか。</p>
--	--

<p style="text-align: center;">会 議 の 進 行 状 況</p>		<p>図書館長 小学1年生が対象になる。</p> <p>委員長 「英語おはなし会」を行うアメリカ人講師の謝金は行田ロータリークラブが負担するのか。また、どのような経歴の方か。</p> <p>図書館長 来年6月までは、行田ロータリークラブが主催し負担いただく。また、この方は、カリフォルニア大学ロサンゼルス校を卒業され、現在は群馬県太田市にある英語教室の講師として勤務されている。</p> <p>委員長 非常に優秀な方である。</p> <p>図書館長 日本語についても日本語検定2級を所持され、今後も継続して「英語おはなし会」を行っていただく。</p> <p>委員長 何か質問等はあるか。</p> <p style="text-align: center;">【全委員承認】</p> <p>委員長 以上で本日の定例会を閉会とする。</p>
--	--	---

そ の 他 特 に 重 要 と 認 め る 事 項

- 1 次回定例会開催予定日 平成25年12月25日(水) 午後2時
行田市教育委員会 2B会議室

以上、顛末を記載して、その発言内容に相違がないことを証するため、ここに署名する。

委員長

委員

委員